

科目名 (英)	SPI Preparatory Study of SPI I	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	渡邊 美恵子
学科・コース	IR・ホテル&リゾート科(昼)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 1	開講区分	後期
【授業の学習内容】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)						曜日・時限	火曜・3限目
<p>従業員採用・教育分野で25年培った、新人育成の知見と、5年間の小中学生への学習指導で得た知見のある専任教員が、航空業界入試一次試験に合格するために必要な、計算力を指導する。どの授業よりも、授業実施前の個人差が大きい内容であることを鑑み、個別指導に力点を置くとともに、学生間相互の学び合いを通じて、コミュニケーションを密にし、学生自身の自主性・伝達力強化も図る。</p>							
<p>【到達目標】</p> <p>自身の苦手なポイントを理解しそこに対する徹底的な対策を練り、克服することが出来る。時間内に課題を終えることでタイムプレッシャーに強くなる事が出来る。</p>							

授業計画・内容	
1回目	予想問題の問題1～問題15までを理解できる
2回目	予想問題の問題1～問題15までを解くことができる
3回目	予想問題の問題1～問題15までを時間内に半分以上、解くことができる
4回目	予想問題の問題1～問題15までを理解できる
5回目	予想問題の問題1～問題15までを解くことができる
6回目	予想問題の問題1～問題15までを時間内に半分以上、解くことができる
7回目	予想問題の問題36～問題50までを理解できる
8回目	予想問題の問題35～問題50までを解くことができる
9回目	予想問題の問題35～問題50までを時間内に半分以上、解くことができる
10回目	新たな予想問題①50問を時間内に半分以上、解くことができる
11回目	新たな予想問題②50問を時間内に半分以上、解くことができる
12回目	新たな予想問題③50問を時間内に半分以上、解くことができる
13回目	新たな予想問題④50問を時間内に半分以上、解くことができる
14回目	★評価週
15回目	★まとめ・追試/再試
準備学習 時間外学習	毎回の復習テストに向けた準備を行ってください。
評価方法	期末テスト100%(出席・態度不問)
受講生への メッセージ	
【使用教科書・教材・参考書】	
必要なものを、その都度、お渡しします。	

科目名 (英)	デジタル技術 I Practice of Computer I	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	鈴木 彩夏
学科・コース	IR・ホテル&リゾート科(昼一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 1	開講区分	前期
						曜日・時限	金曜1限目

【授業の学習内容】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)
Word、Excel、PowerPointを中心に授業をしていきますが、同時にパソコンの使い方、インターネットの活用方法も授業の中に取り入れていきたいと思えます。
毎時間目標とする課題を設定していく計画です。

【到達目標】
ブラインドタッチが出来るようになる。
Word:印刷物を見て、自分でゼロから作れるようになる。
Excel:仕事で使う関数を身につけ、効率よく仕事ができるようになる。

授業計画・内容		
1回目	オリエンテーション:自己紹介、USBメモリの使い方がわかる。ショートカットを使えるようになる。	
2回目	Word:基本操作 文章作成、ページレイアウト、保存ができるようになる。	
3回目	Word:文章の編集 文字の配置、インデント、文字の書式設定、行間の調整、印刷設定ができるようになる。	
4回目	Word:表現力のある文章作成 表現のある文章作成ができるようになる。	
5回目	Word:図形の応用 図形のさまざまな編集ができるようになる。	
6回目	Word:表の作成 表の構成、行列の挿入と削除ができるようになる。	
7回目	Word:便利な機能 検索と置換、様々な装飾ができるようになる。	
8回目	Word:SmartArtグラフィック 目的に応じたSmartArtを選択、操作ができるようになる。	
9回目	Word:文章をサポートする機能とテンプレートの活用 スクリーンショット、クイックパーツ、テンプレートを活用できるようになる。	
10回目	Excel:Excelの基本操作 データの入力と編集、表の作成ができるようになる。	
11回目	Excel:数式の作成 数式の入力、関数、絶対参照ができるようになる。	
12回目	Excel:表の編集 フォントの書式設定、条件付き書式設定、シートの編集ができるようになる。	
13回目	Excel:グラフ作成と印刷 グラフの活用、編集、印刷ができるようになる。	
14回目	★評価週	Excel:ワークシートの操作と色々な活用方法 作業グループ、検索と置換、コメント挿入ができるようになる。
15回目	★まとめ・追試/再試	総復習:いろいろな練習問題をします。
準備学習 時間外学習	身近にある広告や印刷物に対してコレはどの様になっているのか興味を持ってください。 そして自分だったらこんな風にするのにな〜と、考える事をしてみて欲しい。 パソコンが自宅や身近に触れる機会のある方は、どんどん触れてください。	
評価方法	定期試験は実施しません。 提出物100%で評価します。	
受講生への メッセージ	まずはパソコンに慣れて欲しい。車の免許と一緒に一度身につけてしまえば一生ものです。 とにかく触って慣れてくださいね。	
【使用教科書・教材・参考書】		

科目名 (英)	デジタル技術 II Practice of Computer II	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	鈴木 彩夏
学科・コース	IR・ホテル&リゾート科(昼一)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 1	開講区分	後期
						曜日・時限	金曜1限目

【授業の学習内容】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)
Word、Excel、PowerPointを中心に授業をしていきますが、同時にパソコンの使い方、インターネットの活用方法も授業の中に取り入れていきたいと思ひます。
毎時間目標とする課題を設定していく計画です。

【到達目標】

<具体的な目標>

Word:印刷物を見て、自分でゼロから作れるようになる。

Excel:仕事で使う関数を身につけ、効率よく仕事ができるようになる。

PowerPoint:スライドを使いプレゼンテーションできるようになる。

授業計画・内容

1回目	オリエンテーション:自己紹介、USBメモリの使い方がわかる。ショートカットを使えるようになる。他、タイピングの練習	
2回目	Word:文章作成、用紙サイズ変更、保存ができるようになる。他、練習問題(案内文作成:文字のみ)、タイピングの練習を実施	
3回目	Word:画像の挿入、表、グラフの作成ができるようになる。他、練習問題(案内文作成:画像入り)、タイピングの練習を実施	
4回目	Word:イベントの案内等作成ができるようになる。他、タイピングの練習を実施	
5回目	Word:お店オープンチラシ、メニュー表の作成ができるようになる。他、タイピングの練習を実施	
6回目	PowerPoint:スライド作成基礎を学び、動画挿入などができるようになる。他、制作課題説明、課題制作①-1(ペアで昔ばなしをスライドで作成)	
7回目	PowerPoint:課題制作①-2(ペアで昔ばなしをスライドで作成)	
8回目	PowerPoint:課題制作②-1(テーマ別にスライド制作)	
9回目	PowerPoint:課題制作②-2(テーマ別にスライド制作)	
10回目	PowerPoint:課題制作(発表会) Excel:エクセルの基礎を学び、文字入力、オートフィル、画像の挿入ができるようになる。他、練習問題	
11回目	Excel:いろいろな表作成ができるようになる。他、練習問題(カレンダー作成)	
12回目	Excel:四則演算、グラフ作成ができるようになる。他、練習問題	
13回目	Excel:複雑な四則演算ができるようになる。他、練習問題	
14回目	★評価週	excel:簡単な関数ができるようになる。
15回目	★まとめ・追試/再試	総復習:いろいろな練習問題をします。

準備学習
時間外学習
身近にある広告や印刷物に対してコレはどの様になっているのか興味を持ってください。
そして自分だったらこんな風に作るのにな〜と、考える事をして欲しい。
パソコンが自宅や身近に触れる機会のある方は、どんどん触れてください。

評価方法
定期試験は実施しません。
提出物100%で評価します。

受講生への
メッセージ
まずはパソコンに慣れて欲しい。車の免許と一緒に一度身につけてしまえば一生ものです。
とにかく触って慣れてくださいね。

【使用教科書・教材・参考書】

科目名 (英)	ビジネス実務 Business practice	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	鈴木 彩夏
学科・コース	IR・ホテル&リゾート科(昼一)	授業 形態	演習	総時間 (単位)	30 1	開講区分	後期
						曜日・時限	木曜・3限目
<p>【授業の学習内容】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する) 外資系・国内ホテルのツコンシェルジュを経て、長年に渡り一般企業・短大・大学でマナーに関することを教えてきた専任教員から講義と実践を通じて、入社1年目に求められる社会人としてのマナーをひとつひとつ身に付けることが出来ます。</p>							
<p>【到達目標】 自信をもって入社式に臨めるようにまずは心の壁を取り除き、必要なビジネスマナーを習得。さらにコミュニケーション力を磨くことが出来ます。</p>							
授業計画・内容							
1回目	オリエンテーションを受け、今後の授業計画を知ることが出来る。自身の希望する職種に必要なものを知ることが出来る。						
2回目	入社前に行くこと・社会人モードに切り替えることの大切さとは・履歴書の大切さを知ることが出来る。						
3回目	社会人としての基本動作と身だしなみ・仕事で役に立つ言い回し・敬語を学ぶことが出来る。						
4回目	前回の復習とまとめ・色彩深層心理学による自己分析・履歴書の提出が出来る。						
5回目	前回の自己分析を通して1分間の相手の心に響く自己紹介(300文字)が出来るようになる。						
6回目	自信が持てる話し方・プレゼンテーションの基本を学ぶことが出来る。						
7回目	中間テスト:1分間の自己PR						
8回目	仕事の進め方・メモの取り方・報連相のやり方・日報の書き方を学ぶことが出来る。						
9回目	電話を受けるときのマナー・かけるときのマナー・メールのマナー・ビジネス文書のつくり方を学ぶことが出来る。						
10回目	コミュニケーションの取り方・会話が途切れない言葉の選び方を学ぶことが出来る。						
11回目	前回の復習とロールプレイを行い、苦手な部分を克服することが出来る。						
12回目	TO DOリスト・PDCAサイクル・情報収集の仕方・新聞の読み方を学ぶことが出来る。						
13回目	総復習を行い、不明確な点を明確にすることが出来る。						
14回目	★評価週	試験:ロールプレイ					
15回目	★まとめ・追試/再試						
準備学習 時間外学習							
評価方法	・履歴書(20%)・ロールプレイ(30%)・実技(50%)						
受講生への メッセージ	授業を通して”小さな習慣”を身に付け、続けることで自信を付けて自分自身をチェンジしていきましょう。深層心理・カラー心理はとても楽しいです。						
【使用教科書・教材・参考書】							

科目名 (英)	英会話応用 I	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	石塚 真理
	English Conversation I	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60 2	開講区分	後期
学科・コース	IR・ホテル & リゾート科(昼)					曜日・時限	月曜1・2限目
【授業の学習内容】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
Learn useful English phrases and vocabulary and start speaking English more confidently. Gain valuable skills to adapt smoothly to new situations in your work, school and personal life.							
【到達目標】 オーストラリア留学中(ホストファミリー・授業と大学生活内)に使える会話を習得することが出来る。身の回りの事や問題(病気・事故・その他トラブル)が起きた時に英語で自分の状況を伝えることが出来る。							

授業計画・内容	
	A. Useful expressions for homestay. Polite English for making requests, asking permission and polite refusals.
	Discussion: Worksheet Topic. Australian culture, manners and etiquette. Dos and Don'ts. At the airport. Personal safety, Eating. Law and Order
	A. Vocabulary building. Use the pictures to tell a story. B. Talking about your hometown + writing exercise. "My City" worksheet (finish story for homework)
	A. Speaking and writing. Word choice. Three choices for tone. Positive, negative and neutral. B. How to speak and write clearly with a positive tone.
	A: How to solve problems and find solutions through visual thinking. B. Vocabulary for describing a process and making plans. First, next, then, finally.
	Making plans. How to plan a day trip. Example: Brisbane to Gold Coast. Places to see. Things to do. Time management. Useful vocabulary
	A. Day trip continued. Choosing Transport. Your Budget. Money/Spending. B. Useful Expressions for travel, transportation
	Asking for directions: When traveling, you may need to ask for directions. Knowing how to be polite but clear is essential. Vocabulary. Prepositions of place. in on at ...
	Common homestay issues and how to avoid them.
	Scenarios for Homestay. Asking and answering questions. Eating, Drinking, Time, Bathroom. At School
	Health. A: Talking about feeling sick. Allergies. Useful expressions. B. Making an appointment to see a doctor.
	Solo travel. Practical tips for a safe, fun and adventurous trip
	Pretest review.
	★評価週
	★まとめ・追試/再試
準備学習 時間外学習	The following information will help you prepare for this term. Get organised: Please take some time to organise your notes/notebook and lesson materials from <u>the first term</u> . Lesson Material: Always remember to bring your notebook and <u>all your lesson material</u> to class each week. You will need them!
評価方法	Written test. Multiple choice questions. Fill in the blank spaces. Writing short answers. Includes Homework assignments
受講生へのメッセージ	Hello, and welcome to the 2nd term of the Australian English Study Abroad Course. I am excited to teach this course and am looking forward to working with you again. Best regards, Stephen
【使用教科書・教材・参考書】	
Worksheets provided	

科目名 (英)	英会話応用Ⅱ	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	石塚 真理
	TOEIC	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60	開講区分	後期
学科・コース	IR・ホテル&リゾート科(昼一)				2	曜日・時限	火曜・1,2限目

【授業の学習内容】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)

TOEICスコア600点を超える英語の実力の養成を目指すことをゴールとする。毎回TOEIC対策に特化したテキストと問題集を土台に、単語テストによる語彙力強化、基礎的な文法の理解の徹底、音読やシャドーイングを日常化することによるリスニング力強化、さらに本番向けの実践模試形式の問題集を数多く解くことで総合力の向上をはかる。TOEICはすべての問題や指示が英語で行われ、日本語は一切出てこないため、授業の指示や説明も平易な英語と日本語で行い、英語に慣れてもらう。シラバスは予定であり、生徒のレベルや授業態度を見て柔軟に変更することがあります。

【到達目標】

第一回目の授業から最後の授業までの間にTOEICスコアを伸ばす。600点以上を目指す。英語に親しみ、英語を習得することの楽しさを知ってもらう。

授業計画・内容

1回目	自己紹介とオリエンテーション。TOEICテストの概要 レベルチェックテストにより試験の概要を理解することができる。	
2回目	ハーフ模試(本番の半分の時間で模試形式のテスト)により、現在の自分の英語力を知ることができる。	
3回目	文法、語彙力の演習と解説によ英語の基礎力を確実にし、Listening 問題Section1をすることで英語耳を作ることができる。	
4回目	文法、語彙力の演習と解説によ英語の基礎力を確実にし、Listening 問題Section2をすることで英語耳を作ることができる。	
5回目	文法、語彙力の演習と解説によ英語の基礎力を確実にし、Listening 問題Section3をすることで英語耳を作ることができる。	
6回目	文法、語彙力の演習と解説によ英語の基礎力を確実にし、Listening 問題Section4をすることで英語耳を作ることができる。	
7回目	文法、語彙力の演習と解説によ英語の基礎力を確実にし、Listening 問題Section4をすることで英語耳を作ることができる。	
8回目	Reading問題101～120 演習と解説をすることにより、英語の読解力を伸ばすことができる。	
9回目	Reading問題121～138 演習と解説をすることにより、英語の読解力を伸ばすことができる。	
10回目	Reading問題139～154 演習と解説をすることにより、英語の読解力を伸ばすことができる。	
11回目	Reading問題155～171 演習と解説をすることにより、英語の読解力を伸ばすことができる。	
12回目	Reading問題172～180 演習と解説をすることにより、英語の読解力を伸ばすことができる。	
13回目	Listening問題Section6&7 をすることにより音声英語の聴解力を高めることができる。	
14回目	★評価週	期末テスト(ハーフ模試)をすることで、前期中での自分の英語力の伸びを知ることができる。
15回目	★まとめ・追試/再試	テストの振り返り

準備学習
時間外学習

評価方法

受講生への
メッセージ

グローバル化が加速する現代では英語のスキルは一生の宝物になります。英語を習得することの楽しさを知り、自発的に取り組みましょう。

【使用教科書・教材・参考書】

TOEICテスト書き込みノート入門編/TOEICテスト書き込みノート単語&熟語編/TOEICテスト精選模試リーディング/公式TOEICListening&Readingトレーニングリスニング編

科目名 (英)	英会話基礎 I	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	ILC国際語学センター
	English Conversation I	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60	開講区分	前期
学科・コース	IR・ホテル&リゾート科(昼一)				2	曜日・時限	水曜・1・2限目
【授業の学習内容】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
English Basics for Work and Everyday Life. Students actively participate in discussions, interactive exercises, creative thinking and group work.							
【到達目標】							
Course objective. Students will be able to communicate clearly and confidently in English. They will become more fluent and natural both in and out of the workplace.							
授業計画・内容							
1回目	L1 A. Speaking: Pronunciation: Phonics AEIOU. How to speak more clearly. B. Writing and discussion: Becoming familiar with correct sentence structure						
2回目	L2. A. Telephone English. Making appointments B. Homework topic. Conversation: Australian customs and etiquette.						
3回目	L3. A. Conversation: Homework topic. Australian customs and etiquette. B. Basic grammar for fluency: <i>Articles</i> – A, An, The						
4回目	L4. A. Sentence structure. Plural nouns for one thing with 2 parts (glasses, jeans, scissors…)						
5回目	L5. A. Polite English for making requests, asking questions, and giving commands. B. “Wh” questions and answers. What, why, etc.						
6回目	L6. A. Plural and singular “S” endings (work/works, drive drives…) Worksheet. She works downtown.						
7回目	L7. A. Vocabulary building. Use the pictures to tell a story. B. Discussion. Story telling – preparation. “My City” worksheet (Intro for homework topic)						
8回目	L8. A. Discussion for travel English – “My City” B. The differences between speaking & writing in English. Formal and informal English						
9回目	L9. A. English for homestay. Useful phrases and sentences.						
10回目	L10. A. Speaking and writing. Word choice. Three choices for tone. Positive, negative and neutral. B. How to speak and write clearly with a positive tone .						
11回目	L11. A. Business communications. How to be polite, friendly, professional and confident						
12回目	L12. A. English for Interviews. Question and answers x B. English for Interviews Quiz.						
13回目	L13. A. Email etiquette. Email Dos and Don'ts. B. Discussion. How to write an email using the vocabulary and skills learned in class.						
14回目	★評価週						
15回目	★まとめ・追試/再試						
準備学習 時間外学習							
評価方法							
受講生への メッセージ							
【使用教科書・教材・参考書】							

科目名 (英)	英会話基礎 II	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	ILC国際語学センター
	English Conversation II	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	60	開講区分	前期
学科・コース	IR・ホテル&リゾート科(昼一)				2	曜日・時限	木曜1・2限目
【授業の学習内容】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
English Basics for Work and Everyday Life. A workshop-style conversation class where students develop real-world skills. Students actively participate in group discussions and exercises, and have the opportunity to practice applying the concepts that are presented in class.							
【到達目標】							
Course objective. Students will be able to communicate clearly and confidently in English. They will become more fluent and natural both in and out of the workplace.							
授業計画・内容							
1回目	L1 A. Speaking: Pronunciation: Phonics AEIOU. How to speak more clearly. B. Writing and discussion: Becoming familiar with correct sentence structure						
2回目	L2. A. Telephone English. Making appointments B. Homework topic. Conversation: Australian customs and etiquette.						
3回目	L3. A. Conversation: Homework topic. Australian customs and etiquette. B. Basic grammar for fluency: <i>Articles</i> – A, An, The						
4回目	L4. A. Sentence structure. Plural nouns for one thing with 2 parts (glasses, jeans, scissors…)						
5回目	L5. A. Polite English for making requests, asking questions, and giving commands. B. “Wh” questions and answers. What, why, etc.						
6回目	L6. A. Plural and singular “S” endings (work/works, drive drives…) Worksheet. She works downtown.						
7回目	L7. A. Vocabulary building. Use the pictures to tell a story. B. Discussion. Story telling – preparation. “My City” worksheet (Intro for homework topic)						
8回目	L8. A. Discussion for travel English – “My City” B. The differences between speaking & writing in English. Formal and informal English						
9回目	L9. A. English for homestay. Useful phrases and sentences.						
10回目	L10. A. Speaking and writing. Word choice. Three choices for tone. Positive, negative and neutral. B. How to speak and write clearly with a positive tone.						
11回目	L11. A. Business communications. How to be polite, friendly, professional and confident						
12回目	L12. A. English for Interviews. Question and answers x B. English for Interviews Quiz.						
13回目	L13. A. Email etiquette. Email ‘Dos and Don’ts’. B. Discussion. How to write emails using the vocabulary and skills learned in class.						
14回目	★評価週						
15回目	★まとめ・追試/再試						
準備学習 時間外学習							
評価方法							
受講生へのメッセージ							
【使用教科書・教材・参考書】							

科目名 (英)	調理実習 Practice for Basic cooking	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	白川 明彦
学科・コース	IR・ホテル&リゾート科(昼一)	授業 形態	実習	総時間 (単位)	60 2	開講区分	前期
						曜日・時限	木曜・1・2限目
【授業の学習内容】(※実務経験のある教員、知見を有する教員が、どのような授業を実施するのか、具体的に記載する)							
<p>基本的な挨拶、身だしなみ、衛生を日々の授業で学ぶ。 実習授業より、基本の切り方、基本のフォン、ソースを五感で体感し料理の面白さを深めて、更に反復練習にて理解・スキルアップを行う ※教員経歴：1988年4月～2012年3月までホテル、レストラン、給食委託事業に勤務。 ホテル、レストラン、病院給食部門、老健施設、社食、寮などの立ち上げ提供のオペレーションからメニューから開発まで統括SV、料理長にて運営に携わる。 公益法人 全日本司厨士協会福岡支部 理事/社団法人 日本エスコフォエ協会 ディシプル章授与 免許取得：西洋部門(専門調理師・調理技能士)、調理師免許</p>							
【到達目標】							
<p>西洋料理の基礎知識を深め、反復練習により基礎技術の習得・技術向上に努める。 (具体的な目標) 後期は、前期で学んだ内容を活かし実習を中心にチームワークでの調理を学ぶ。 更に様々な食材使用・特別講義にてフレンチ・イタリアン料理の全体像を学ぶ。</p>							
授業計画・内容							
1回目	第7節 フランス料理の種類と調理例 魚の卸し方、鶏肉の卸し方						
2回目	第7節 フランス料理の種類と調理例 ポワソンの定義、種類、調理例の説明、実施						
3回目	第7節 フランス料理の種類と調理例 ヴィアンドの定義、種類、調理例の説明、実施						
4回目	第7節 フランス料理の種類と調理例【講義形式】 特別授業講義						
5回目	第7節 フランス料理の種類と調理例【講義形式】 特別授業講義						
6回目	第7節 フランス料理の種類と調理例【実習形式】 ジビエ料理 特別講義						
7回目	第7節 フランス料理の種類と調理例 プリモ・ピアットの定義、種類、調理例の説明、実施						
8回目	第7節 フランス料理の種類と調理例 セcond・ピアットの定義、種類、調理例の説明、実施						
9回目	第7節 フランス料理の種類と調理例 魚の卸し方、鶏肉の卸し方						
10回目	第7節 フランス料理の種類と調理例【実習形式】 魚料理 1500円ランチ ②						
11回目	第7節 フランス料理の種類と調理例【実習形式】 肉料理 1500円ランチ ①						
12回目	第2章 集団調理実習【実習形式】						
13回目	テスト内容説明、実施、反復練習						
14回目	テスト実施						
15回目	再テストの方へテスト実施 基本の切り方反復練習						
準備学習 時間外学習	<p>・1回目～11回目は色々な料理を班の皆さんで協力しながら時間内に調理するものです。 事前に料理内容をお伝えしますので、誰が何を担当するかなど事前に決めて実施し試食後、時間・料理内容で問題の箇所は班内のミーティングで次回の改善に繋げてください。 集団給食実習ではクラス全体で行うものになりますのでリーダーを中心にしっかりミーティング内で担当、時間管理を行ってください。</p>						
評価方法	<p>3つの項目で評価します。 ●実技(60%) ●出席状況(26%) ●授業点、レシピ記入内容点(14%) 割合で成績評価を行う。</p>						
受講生への メッセージ	<p>【フレンチ・イタリア料理】 西洋料理を知るためには歴史、文化、食材などを通じて知識を深めプロとしての考えを持つことはもちろん、 前期で学んだ調理基礎を活かしながら調理実習では時間管理と衛生面の両方を学びチームで作り上げる大切さを学んでください。</p>						
【使用教科書・教材・参考書】							
教科書：5調理実習、6総合調理実習、実習の心得、調理実習レシピ集							